

## 生涯学習情報センター通信(第8号)

生涯学習情報センター  
☎ 40 0911

センター1階のスペースは、展示スペースとして一般に無料開放しています。

今回は最近行われた展示会を紹介します。

期間は2週間を上限としており、展示希望の方はセンターまでお問い合わせください。内容により展示できない場合もあります。

### 「紙管クラフト展示会」

#### ●期間

9月11日(木)～25日(木)

●入場者数 100名

●主催者 齊藤 淑子

展示会を振り返って

生涯学習情報センターの方々との出会いが、諦めかけていた気持ちから、前向きなやる気へと進んでいき、「紙管で作った家具の展示会」を開くことができました。

展示品の数は10点ほどでしたが、2か月の準備期間は、少々の不安と物作りの楽しさ



「紙管クラフト展示会」の様子

文責 齊藤淑子

で、大変充実した時間でした。いよいよ展示会。可愛らしい部屋の雰囲気ができ上がり、新聞、公民館、図書館、「コミュニティセンター」、近所の方々そして家族の協力をいただき、想像以上のたくさんの人達が来てくださいました(市外の遠方からも)。作って見たいと言っていたいただき、本当にうれしい感動を味わうことができました。心からお礼を申し上げます。近いうちに紙管クラフト教室を実現できるよう予定しています。製作には、木工用のノコギリが必要ですが、後は三角定規など一般的な道具があれば作れます。

### 「原爆と人間展」

#### ●期間

8月22日(金)～29日(金)

●入場者数 161名

#### ●主催者

「原爆と人間展」実行委員会  
展示会を振り返って

昨年石橋図書館ではじめて行った「原爆と人間展」を今年石橋図書館に加え、生涯学習情報センターでも開催することができました。職員のみなさんにもご協力をいただきありがとうございます。

この催しをしようと思ったきっかけは「原爆と人間展」のパネルを下野市が所蔵していることを知ったからなのです。最大の理由は世界で唯一の被爆国である日本こそが核兵器廃絶を世界へ訴えかけていかななくてはならないですし、

そのためには多くの人たち、特にこれからの若い人たちに核兵器の真実を伝えなければならぬと思ったからです。

情報センターは図書館のように人の出入りが多い場所ではないので、当初見に来ていただけたかどうか不安でしたが、7日間で161名もの方



「原爆と人間展」の様子

文責 曾根洋子

に見ていただくことができました。年代別に見ますと、60代以上の方が一番多く次が40～50代の方、その次は小学生でした。小学生が多いのは、親子で見に来てくださった方が多かったからです。残念だったのは中学生、高校生の姿がほとんどなかったことです。夏休み前に、市内の小学5・6年生と中学生には、学校からお知らせのチラシを配布させていただいたにもかかわらずです。

今後ですが、下野市は非核平和都市宣言をしていますし、何よりもこの「原爆と人間展」のパネルを所有しているのですから、平和教育の一環として、市内の中学校での巡回展などを実現できないものかと思っています。

## 生涯学習情報センターまつり開催

- 日時 11月15日(土)午前10時～午後2時  
雨天開催(雨天時は内容に多少の変更あり)
- 場所 生涯学習情報センター
- 駐車場 南河内第二中学校・緑小学校
- 内容 センターに登録しているボランティア団体が展示や模擬店を通じて日ごろの活動発表を行います。

## エコキャップステーション設置

下野市では、「ごみの減量化」と「地球温暖化防止」また、「子供たちの命を救う」ことを目的にペットボトルキャップの拠点収集所を設置しています。  
生涯学習情報センターでも回収を行っていますので、ぜひ収集にご協力ください。